

相馬



相馬光陽パークゴルフ場

[パークゴルフビュー・ロング企画]

全国PG旅打ち

第2回

パークゴルフをしながら旅をする。気ままに気楽にコースを巡る。寄り道、回り道大いに結構。出会った人とパーク談義に花咲かせ、一緒にプレーを楽しむのもいいだろう。クラブ片手に「旅打ち」すれば、思いがけない「ふれあい」が待っている。

レポート／伝道師・カジワラ



広々とした田園風景が懐かしい。



さて、旅打ちシリーズ第2回目は、福島県では通称「浜通り」と呼ばれている海岸線エリアを訪ね歩いた。福島県は相馬市の「松川浦パークゴルフ場」が誕生して以来、愛好者が順調に増え、近隣市町村にも相次いでPG場のオーブンが続いている。とくに相馬市から広野町までの海岸線「浜通り」にレベルの高いコースと新コースが連なっていると聞き、今回の「旅打ち」を決定した。夜に苦小牧を出港し、翌朝には仙台港に到着。旅打ちにはもつてこいのアクセスである。今回は2日間で終日7コースを巡り、可能な限り役場の担当の方、コース管理者と懇談してきた。緑豊かな阿武隈高原を背景に延々と広がる水田、歴史を感じさせる集落や建物など、この地域ならではの風景の数々に出会った。北海道とは一味違うドライブを堪能しながら町から町へ。「旅打ち街道・福島県浜通り」懐かしさと今の季節の美しさを味わう旅となつた。

東北？
北関東！！
いや

福島県
太平洋沿岸
田園浜通り
PG旅打ち





相馬

相馬

浜通り

高速常磐
富岡I.C.

399

49

46

457

286

119

115

349

114

339

288

4

5

110

286

457

46

49

46

457

東北新幹線
有料道路
亘理I.C.



相馬



松川浦パークゴルフ場

新地



鹿狼山パークゴルフ場

南相馬



南相馬牛島パークゴルフ場

なみえ



なみえパークゴルフ場

広野



ニツ沼総合公園パークゴルフ場



福島県 太平洋沿岸 田園PG旅打ち 浜通り



1万トンを越す太平洋フェリー「きたかみ」に乗船。特等室、食事、シアターでのジャズバンドライブなど船旅を楽しみつつ仙台へ向かった。この日はかなりの悪天候ではあったが私は熟睡。翌朝9時半頃仙台港に到着。ホテルに宿泊しているうちに目的地に着いてしまったという嬉しい驚き。

仙台市から最初の目的地相馬市に向かった。生憎の雨模様。「相馬光陽パークゴルフ場」に到着し、今回ナビゲーター役をお願いした「チエダスボーツ」の千枝さんと合流。早速スケジュールを打合わせ。この日は取材と情報交換を主体にして行動しようとすることになつたが、かなり精力的に活動することができた。



相馬



松川浦

松川浦パークゴルフ場↑

福島県最初のPGコース。プレーは翌日にして管理をされている女性スタッフとしばし懇談。オープン以来10年を迎え、愛好者の強い支持を受けているコースだということと、このコースの果たしてきた役割の大きさを再確認した。



市街地をぶらぶら歩くと色々な老舗に出会えそうです。



千枝さんは相馬市内で「チエダスボーツ」を営んでいます。松川浦PG場開設当初から今まで複数のPG場の建設や愛好者の普及に貢献。そして仕事としてPG商品販売を手がけ、コースの応援をしながらサービスマンぶりを発揮している「元気おじさん」でした。新しく完成したコース、建設中のコース、知らなかつた情報もいただきました。今回は本当にお世話になりました。

南相馬



↑南相馬牛島 パークゴルフ場

なみえパークゴルフ場↓

「なみえパークゴルフ場」。南相馬市から海岸線の県道を走る。見渡す限り水田が広がり、時代を感じさせる集落が点在している中、車を快適に走らせて「マリンパークなみえ」に到着。コテージ、レストランなどの中核施設と、テニス、サッカー、パークゴルフといったスポーツ施設からなる。パークゴルフ場は36ホール。9ホール単位で広い施設内を周遊するレイアウトになっている。コンパクトな感じを受けるが変化に富み、樹木も多く難易度が高いので人気コースとなっている。施設充実度、シーサイドコースといった環境面からも「浜通り旅打ち」には欠かせないコースである。



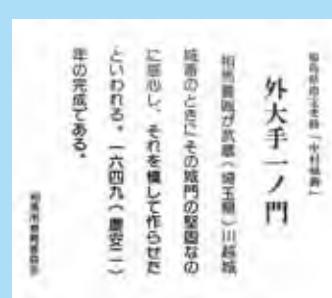
なみえ

施設を管理する(財)浪江町振興公社マリンパークなみえ・横山事務局長と懇談。オープン4年目を迎える地元PG協会が整備も含め応援してくれているという。年間約3万人の入場者がおり、パークの効果は大きいと話す。今後、「北海道を始め多くの地域からのご来場をお待ちしています」と「旅打ちのススメ」を強調。太平洋を一望できるレストランでの食事もお勧め。



相馬市役所

相馬市役所を訪問し、スポーツ振興課・渡部課長、観光物産課・岡本課長と会談。パークゴルフを通しての交流促進など、パークゴルフの果たしている役割を紹介した。



福島県の指定史跡「中村城跡」。1649年に完成した外大手一ノ門は歴史を感じさせる佇まい。

浜通りの風景で「一番印象に残ったのが『田んぼ』。阿武隈高原と太平洋に挟まれた水田地帯は穏やかな表情で迎えてくれた。北海道でも勿論珍しいものではないが「やっぱり日本は米文化なんだな」と思われる地域色のある景色を作り出している。それも長い年月をかけているので自然とマッチしている。コシヒカリ、ひとめぼれなどのブランドになるらしい。

福島県PG旅打ち

田園浜通り



オープン7年目を迎えた「ニツ沼総合公園パークゴルフ場」。同コースを管理する広野町振興公社・坂本部長と懇談。初心者への対応としてインストラクターを常駐させるなど、他にないサービスを心がけている。広野ICが完成し、東京から2時間。関東からの愛好者が数多く来場していると話す。ご自慢の36ホールを一緒にということで、坂本部長とラウンドした。

ニツ沼総合公園パークゴルフ場



公園の中央に宿泊施設などの中核施設があり、小高い丘になっている。PG場は樹木が一杯で庭園コースの趣の18ホール。平成17年にリニューアル、グリーンだけを人工芝にし、ゴルフコースを思わせるレイアウトが面白い18ホール。計36ホールを有する本格PG場である。人工芝を採用している桜コースから回った。適度な打ち上げ、打ち下ろし、地形の変化と植栽、バンカーを巧みに配置した戦略的コースになっている。グリーンの人工芝は順目、逆目も意識した精密なつくりで球足が早いので慎重に。お勧めはニツ沼コース。二つの池を周遊するレイアウトでホワイトバンカーを配置し、景観的にも非常に美しい。今の季節はつづじが満開。変化に富んだ36ホールは「旅打ち」には外せない。

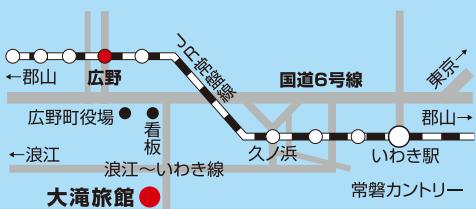


大滝旅館・根本社長、広野町役場・久田さんと早速の情報交換。パークゴルフの魅力と役割を認識しており、交流人口の促進に役立てたいと話していた。部屋からは視界一杯に山の緑と川のせせらぎの音。自然の中にある感覚が新鮮だ。朝は鳥の声で目を覚まし、窓を開け放つと清々しい空気に満たされた。旅館のすぐ前の渓谷には旅館名の由来となった「大滝」があり、滝下までの散歩を試みた。前日の雨のせいか水量が想像以上に多く、豪快な飛沫を上げる「大滝」を独り占めではしばし眺める。贅沢な経験に感謝。

葉湯風呂

大滝

福島県双葉郡広野町大字上朝見川字堀切1の1
TEL.0240-27-4111 FAX.0240-27-4114



旅の癒し宿「葉湯風呂大滝」。広野町観光協会では町内の8施設とパークゴルフとの宿泊パックをつくり、「旅打ち人」に嬉しいサービスを展開中。今回選んだのは町から20分ほどの山中、浅見川渓谷にある「大滝旅館」。圧倒されるほどの木々の中に車を進め、川音が強くなり始めた頃、武家屋敷のような宿に到着した。

旅の癒し宿





人工芝 ↓



36ホールのうち「さくら、ニツ沼」の18ホールのグリーンに人工芝を使用。訪問する前には少し違和感を感じていたが、実際にプレーしてみると、アンジュレーションの出し方、毛足の長さが工夫され、転がりの違和感を全く感じなかった。



カメラ アングル

コースの取材終了後、宿に向かう車中やら、部屋からも、自然の迫力の眺めに歓喜し、夕食の美味・ボリュームにも圧倒されっぱ



なしの薬湯風呂「大滝」さんでした。夜明け前、地元「五社山からの朝日」を愛車に乗って撮影に向かった。漆黒の中、行けども、行けども道は細く森が深くなるばかり、目指す目的地も判らぬまま、一人で心細いが進むのみ。前をはばかる倒木を振りのけ、やっとたどり着いた広場は山頂か?いやいや「山頂展望台まで徒歩40分の登り道」の案内図。まもなく、陽は昇る。ここで引き返せば、今までの苦労が水の泡。愛車を乗り捨て、息をきらせて日の出と駆け比べ。脂汗をふきながら、やっとたどり着いた山頂展望台。日の出の瞬間には間に合わず、しばし、山の精霊と朝日とつづじの群れと戯れた時間を過ごし、下山。朝風呂と朝食が、朝一番の努力を称えてくれた。

(カメラマン丈の一人歩き)

広野町役場 ↓



広野町役場を訪問。今後の企画について連携を話し合うことができた。町ぐるみでパークに強い关心を向けている。建設課産業グループ・久田主任主査と懇談。



パークゴルフ場開設に尽力された前町長の山内氏。広野町パークゴルフ協会副会長として普及にも貢献している。この日も仲間とプレーを楽しんでいた。



地図にない? 南相馬市 PG 場 原町パークゴルフコース

事前の情報では知らなかったコースを発見。広野町から再び相馬町に向けて北上する途中、我々の動的勘が働き、原町で国道から県道にコースを変えた時に偶然発見した「原町パークゴルフコース」。地元の協会が管理している。周囲を防風林的な樹木に囲まれたのどかな雰囲気のコース。フラットな地形に手作りと思われるホールが展開。こういったコースで「旅打ちのふれあい」が生まれるんだろうな。



いい食
あい湯



かなりのハードスケジュールで「浜通り」を南下。そして「大滝旅館」でひと時癒された。内風呂、露天風呂、脱衣所のどこからも贅沢に渓谷が一望できる。そして薬湯である。明るく気持ちがいい風呂の後は、部屋に戻ってリラックス。ほどなく美味三昧のお出まし。旬の海の幸、山の幸が登場。ご飯も本当に美味しいかった。食いしん坊ばんざい!

再び、相馬

前日は広野町まで南下したが、再び北上して相馬市の「松川浦パークゴルフ場」と「相馬光陽パークゴルフ場」を目指した。相馬光陽パークゴルフ場には千枝さんと同コースのグランドチャンピオン山田勝良さんが今や遅しと到着を待っていた。さてお互いの腕前披露という感じのラウンドとなった。



グリーンの状態がいいので、パットが気持ちいい。
いい感じで打ってますね(自分を褒めてあげたい)。



千枝さんが先行したが後半息切れ。私はパットが調子良くグランド
チャンピオンに何とか食い下がり、面目躍如といったところで終了。

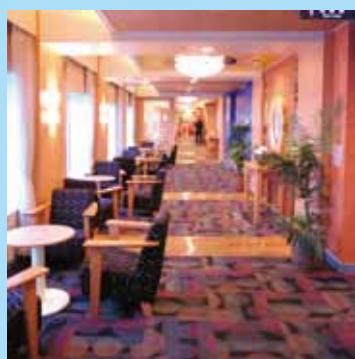
旅打ち いざ勝負!!



県随一を誇る54ホールの規模と人気のコースを堪能しながらも緊張感を漂わせる我々。フェアウエー、グリーンとも流石のメンテナンス。



クラブハウスも素晴らしい「いらっしゃい」「おかえりなさい」とスタッフの皆さんのが声かけが嬉しい。



リゾートホテルを思わせる空間。リラックスしながら会話ができるスペースが多く、歩き回るのが楽しい施設とエンターテインメントが充実している。



太平洋フェリー南太平洋のしらべ「きそ」福島県の旅打ちを終え、18時頃仙台港へ。帰りはグレード感が魅力の「きそ」。この船には3回目の乗船となるが、高級ホテルそのものの寛ぎが得られる。苦小牧港までの移動の中で旅打ちの余韻に浸ろうかと、勝手知ったる何とやらで、にんまり乗船。

名古屋

△△
仙 台

翌9:20

19:00

苦 小 牧

20:00

毎日運行

翌10:45

旅の癒し宿

再び、南相馬



松川浦パークゴルフ場 ← ↓

「松川浦パークゴルフ場」。福島県最初のコース。穏やかな松川浦の入り江の景色と潮風を浴びながらのプレーが何とも心地よい。9ホール単位でつくりが異なる27ホール。黒松コースをプレーしたが緩やかな起伏と芝の刈り分け、グリーンの仕上がりの良さには感心させられた。福島県の

パークはここから始まつたからこそ、現在の発展があると想像する。桜コースはホール全体を盛り土し、コース脇とグリーンの周囲に大きな落差をつけショットの緊張感を演出している。「旅打ち人」として敬意を払いプレーを楽しんだ。

パークゴルフ場データ

相馬光陽パークゴルフ場

コース概要	54H / 2789m (ロング100m) / パー198
住 所	福島県相馬市光陽4丁目2-5
お問い合わせ	TEL.0244-26-8009 FAX.0244-36-1112

松川浦パークゴルフ場

コース概要	27H / 1282m (ロング92m) / パー99
住 所	福島県相馬市岩子字長谷地10-1
お問い合わせ	TEL.0244-36-4355 FAX.0244-36-4355

鹿狼山パークゴルフ場

コース概要	18H / 839m (ロング66m) / パー66
住 所	福島県相馬郡新地町駒ヶ嶺字赤柴9-1
お問い合わせ	TEL.0244-62-4433 FAX.0244-62-4433

南相馬市牛島パークゴルフ場

コース概要	27H / 1420m (ロング100m) / パー99
住 所	福島県南相馬市鳥崎字牛島1番地
お問い合わせ	TEL.0244-46-3800 FAX.0244-46-3800

マリンパークなみえパークゴルフ場

コース概要	36H / 1801m (ロング100m) / パー132
住 所	福島県双葉郡浪江町大字棚塙字向川原214
お問い合わせ	TEL.0240-34-1811 FAX.0240-34-1813

二ツ沼総合公園パークゴルフ場

コース概要	36H / 1821m (ロング88m) / パー132
住 所	福島県双葉郡広野町大字下北迫字大谷地原65-3
お問い合わせ	TEL.0240-27-1130 FAX.0240-27-2131

鹿狼山パークゴルフ場 ↓



新地



今回現地に出かけて知ったニューコースをもう一ヵ所ご紹介。地元で建設会社を営んでいたオーナーが機材を駆使して開設にこぎつけたもの。芝が順調に育ち、刈り分けができるようになると素晴らしいコースになるだろう。高台に位置しているため、眺望は最高。近くの温泉とのパックも用意しているので、今後が楽しみなコースである。



船の中でも温泉気分を味わえる。私の大好きなサウナも完備。疲れがとれますよね。

あ
い
湯



初めて訪れた町。初めてお会いした人。そして初めてのプレーを楽しんだパークゴルフ場。今回感動的「大滝旅館」。きれいだったつづじの群生。福島県の田んぼの風景。余韻に浸りながらの船旅もいいんです。感動の「福島県浜通り旅打ち」。おしまい

バイキングスタイルのレストランでの夕食。和、洋、中、内容充実。雰囲気は南太平洋のクルーズ船。